

平成29年度県立高等学校入学者選抜学力検査
社 会

■ねらい、出題の内容

1 地理的分野の問題

【ねらい】世界の諸地域の地図、グラフなどの資料から有用な情報を適切に選択し、効果的に活用する技能をみる問題です。

【出題の内容】(1) 緯線と経線がそれぞれ等間隔に引かれた世界地図を示し、何度ごとに経線が引かれているか資料を読み取る問題。(2) 世界地図に示した四カ国に共通する内容の選択肢を判断する問題。(3) ①二つの都市に共通する気候名を知識として理解しているかを問う問題。②二つの都市の雨温図を正確に読み取り、地中海性気候の特徴を降水量という観点に着目させ、思考・判断し表現する力をみる問題。(4) インドの自然環境に関する理解力を問う問題。(5) ①資料の中から必要な情報を的確に読み取れるかを問う問題。②アルゼンチンの産業の特徴を資料から読み取る問題。

2 地理的分野の問題

【ねらい】北海道を題材として、基礎的・基本的な知識や理解の定着をみるとともに、資料から読み取った情報を根拠として、思考・判断したことを表現する力をみる問題です。

【出題の内容】(1) 地図上に示された緯線と経線の読み方についての理解力を問う問題。(2) ①札幌の開発の歴史に関する理解力を問う問題。②地図から読み取った有用な情報を活用する力を問う問題。(3) 亜寒帯(冷帯)に属する北海道の気候と自然環境に関する理解力を問う問題。(4) 火山活動によって形成されたカルデラについての知識を問う問題。(5) 北海道の農業の特色を、資料から読み取り、思考・判断し表現する力をみる問題。(6) 北海道の産業について、グラフを読み取り、思考・判断し表現する力をみる問題。

3 歴史的分野の問題

【ねらい】近代日本の政治及び経済をテーマに、基本的な知識についての理解力を問いながら、世界の歴史にも触れ、それぞれに関連する略年表やグラフ・資料より、多面的・多角的に考察し、表現する力をみる問題です。

【出題の内容】(1) 欧米諸国で起きた市民革命と、日本の立憲政治の成立との関連性について理解力をみる問題。(2) 藩閥政治についての理解力を問う問題。(3) 大正デモクラシーに影響を与えた吉野作造の思想について理解力を問う問題。(4) 近代日本の中心的な産業である製糸業に関連する三つの資料を読み取り、世界恐慌が日本の経済・社会にもたらした影響について思考・判断し、表現する力をみる問題。(5) 戦時中の日本の政治について、グラフを読み、表現する力を問う問題。(6) 近代日本の政治に関連した年表を読み、各時期に起きた出来事についての理解力を問う問題。(7) 議院内閣制についての知識を問う問題。

4 歴史的分野の問題

【ねらい】古代から近代初期までの歴史を、法令をテーマに様々な選択肢を提示しながら、基本的な知識についての理解力を問う問題です。

【出題の内容】(1) ①大化の改新についての基礎的な知識を問う問題。②律令国家における役人について基本的な知識を問う問題。(2) 聖武天皇の政治と仏教の関連性に関する基本的な知識を問う問題。(3) 御成敗式目について基本的な理解力を問う問題。(4) 豊臣秀吉の行った政策についての基本的な知識を問う問題。(5) 選択肢に提示した各法令を理解し、時代背景を考察しながら時代順に並べられるか、思考力を問う問題。(6) 資料に挙げた地券を読み、地租改正の目的を思考・判断し、表現する力をみる問題。

5 公民的分野の問題

【ねらい】国際問題や環境問題などに関連させながら、現代社会が抱える課題と対策についての基礎的な知識・理解と、資料から得られる情報を有効に活用し、多面的・多角的に考察する力をみる問題です。

【出題の内容】(1) 平等権について述べた日本国憲法第十四条に関する基礎的知識を問う問題。(2) バリアフリーに関する基本的な理解力を問う問題。(3) 非核三原則に関する意味を理解し、基本的な知識を問う問題。(4) UNHCRの役割に関する理解力を問う問題。(5) ODAについて、ヨーロッパ5か国と日本の特徴を表したグラフを読み、日本のODAの特徴を思考・判断し、表現する力をみる問題。(6) 温暖化の原因に関する基本的な知識を問う問題。(7) 地球温暖化防止に向けた現代世界の取り組みを思考・判断し、表現する力をみる問題。

問 題		正 解		
大	小			
1	(1)	30 (度)		
	(2)	イ		
	(3)	①	ウ	
		②	どちらの都市も夏に乾燥し、冬に比較的降雨がある。	
	(4)	エ		
	(5)	①	ア	
②		符号	エ	
		国名	アルゼンチン	
2	(1)	C		
	(2)	①	イ	
		②	375000 (m ²)	
	(3)	ウ		
	(4)	カルデラ		
	(5)	北海道は、農家一戸あたりの耕地面積が広い。		
(6)	北海道を訪れた海外からの観光客は、1年を通して東アジアからの割合が高く、日本人観光客と比較すると、1～3月に多く訪れている。			
3	(1)	ア		
	(2)	鹿児島県		
	(3)	エ		
	(4)	世界恐慌の影響で、輸出先の大半を占めていたアメリカへの生糸の輸出が減り、繭が売れなくなったから。		
	(5)	ほとんどの政党が解散し、大政翼賛会に合流したから。		
	(6)	イ → エ → ア → ウ		
	(7)	連帯		

問 題		正 解	
大	小		
4	(1)	①	中大兄皇子
		②	ウ
	(2)	ア	
	(3)	エ	
	(4)	兵農分離	
	(5)	エ → ア → ウ → イ	
(6)	明治政府は、土地所有者が地価の3%を現金で納める税に変更した。		
5	(1)	差別	
	(2)	ウ	
	(3)	非核三原則	
	(4)	難民	
	(5)	日本は、国民総所得に対するODA支出金額の割合が低い。	
	(6)	化石燃料	
	(7)	先進国（先進工業国）に温室効果ガスの排出量を削減すること	
6	(1)	イ	
	(2)	X	指名
		Y	選挙
	(3)	ウ	
	(4)	①	イ
②		累進課税により、税金を納めたあとの所得の格差を小さくするため。	
(5)	エ		